

編集後記

『日本でいちばん大切にしたい会社』という60万部を突破した書籍があります。(著者：坂本光司 あさ出版)
そこで紹介されている、岐阜県にある未来工業株式会社という会社を8月1日に見学させていただく機会がありました。

アヴニール労務事務所 所長 柿野元博
電話 (06) 7172-0165
E-Mail avenir4you@gmail.com
〒561-0884 大阪府豊中市岡町北 1-7-9

パナソニックや古河電工といった大企業と渡り合い、創業以来48年間赤字なしの経営を続ける電気設備会社です。その未来工業創始者である山田昭男氏の掲げる考え方がとにかく独特なのです。例えば、1日7時間15分しか働かない(残業は原則禁止)、年間休日は140日、日報なし、報連相禁止等。しかも研修制度や人事制度等といった、特別に珍しい制度らしいものはありません。唯一とっていい制度。それが、「提案制度」なのです。



新商品のアイデアだけではなく、社内の環境や福利厚生といった改善提案を含めて、とにかく提案をすれば、提案1件につき500円を提案者に支給されます。「節約の為、蛍光灯ひとつひとつに電源の紐をつけて担当を決める」、「台車が通るドアは両開きにしてはどうか」等、提案は何も特別なことではありません。アイデアが採用されれば最高で3万円、年間通して200件以上提案する社員もいます。



会社が社員に求めるのは、より良くするために**常に考えること**。

写真のように、事務所や工場、通路、エレベーター、食堂等いたる所に、「常に考える」と掲げてあります。社員一人一人がどうすればもっとよくなるのかを考える。経営者にゆだねるのではなく、昨日より今日、今日より明日と、自分たちの会社は、自分たちで考えて創っていくのだという高い意識が根付いた会社でした。

さて、毎日、照りつける太陽に、まとわりつくような暑い日が続いていますね。そんな酷暑の中、甲子園球場では、私も大好きな夏の高校野球が始まっています。今年の開会式の選手宣誓も良かったですが、今でも忘れられない選手宣誓があります。東日本大震災後間もない平成23年3月23日に行われた春の選抜甲子園大会の選手宣誓。創志学園高校の野山主将の力強くも感動的な宣誓でした。



(前略)人は仲間を支えられ、大きな困難を乗り越えることが出来ると信じています。

私達に今出来ること。それはこの大会を、精一杯元気を出して戦うことです。

「がんばろう！日本」。

生かされている命に感謝し、全身全霊で正々堂々とプレイすることを誓います。



震災からわずか2週間足らずのこと。言いようのない際限のない不安が、重く渦巻いている時期でした。しかし不安や不平を口にする前に、今、自分たちが出来ることを考えて、仲間と一緒に正々堂々と全力を尽くすことの一途な尊さが胸を打ちました。

それは、今自分たちが出来ることを考えて実践していくことで、自分たちの会社の未来は自分たちで創っていくとする、未来工業に通じるものがあるように感じます。

ちなみに、私どもの事務所の名前「アヴニール」もフランス語で「未来」の意味です。「過去と他人は変えられないけど自分と未来は変えられる」という言葉がありますが、その「未来」から取りました。私も「未来」は、自分たち次第で変えられると信じています。

(未来工業株式会社の山田昭男相談役が訪問日の前々日(平成26年7月31日)にご逝去されました。心からご冥福をお祈りいたします。)

職場を明るくするために、1日1回はオヤジギャグを言うことにしませんか！



アヴニール労務事務所
未来は変えられる！
avenir